

27年度会員数
連盟 3,461名
協会 11,730名
平成27年12月現在

れんめい

鹿児島県
看護連盟
だより
2015.12.25

No.54



たかがい議員と大隅支部長・青年部委員

たかがい恵美子参議院議員 鹿児島で語る熱い思い



INDEX

鹿児島県看護連盟会長挨拶	
・「フレンドシップ研修Ⅲ・鹿児島ブロック・始良伊佐ブロック」報告	2
「フレンドシップ研修Ⅲ・大隅支部、南薩・川薩・出水ブロック」報告	3
「看護記録研修」報告	4
「フレンドシップ研修Ⅱ」・議員と語ろう会 鹿児島ブロック報告	5
「議員と語ろう会」南薩支部・始良、伊佐支部報告	6
「議員と語ろう会」大隅支部・大島支部報告	7



鹿児島県看護連盟会長あいさつ

平成 27 年もあと少しで終わりになりますが
会員の皆様にはそれぞれの施設でご活躍の事と思います

さて次年度の参議院選挙では私達の代表のたかがい恵美子議員が 2 期目の挑戦が決まりました。

平成 27 年度もあと 4 か月を切りました。あわただしい 12 月の月に 12 月 13 日参議院議員たかがい先生を招いてのリーダーシップ研修Ⅲを大隅ブロック・鹿児島ブロック、始良・伊佐ブロック・南薩、出水、川薩ブロックで行いました。約 400 名近い施設リーダーや施設幹事、看護管理者の方々がご参加いただきました。研修内容は 2 本立てで青年部による「ナイチンゲールスピリット」の講義とたかがい先生の「講演と意見交換会」でした。当日は先生と一緒に 400km の道のりを大隅鹿屋、鹿児島市内、薩摩川内と廻りました。

現在、会員の皆様には「たかがい恵美子後援会入会」についてご協力頂いているところです。有難うございます。医療看護の環境改善をしていくためには私たちが結束して看護職の代表を国政に送ることが必要です。活動を達成するためには会員皆様の力が必要です。ご支援宜しくお願いします。



平成27年度フレンドシップ(リーダー)研修Ⅲ報告 各ブロック紹介

12 月 13 日(日) 鹿児島支部、始良・伊佐支部、大隅支部・南薩・川薩・出水支部でたかがい先生を講師にお招きしてフレンドシップ研修Ⅲが開催されました。

講演Ⅰでは、青年部委員が講師を務め「ナイチンゲール・スピリットで行こう」のテーマでたかがい先生の紹介をさせていただきました。

たかがい先生が強い意志を持って、看護師として国民の健康と安全を守るために努力されてきたことがよく分かる内容だったと思います。

講演Ⅱでは、たかがい先生が議員になられてからの活動について話されました。

その中で、次回の診療報酬改定に伴う話もありました。看護職代表の議員として、私たちの労働条件改善や地位向上のために日々奮闘されていることがとてもよく理解できたとともに、「たかがい先生は今後も人々の健康な生活を守るために、また私たち看護職のために頑張ってください。」という信頼が得られました。



鹿児島ブロックは城山観光ホテルで開催しました。



フレンドシップ研修Ⅲ 各ブロックの紹介



大隅ブロックの研修風景です

BO会員の方の掛け声とともに「頑張ろうコール」アットホームな雰囲気伝わってきます。たかがい先生と県議、市議、女性局次長、参加者の方の笑顔がとても素敵です。

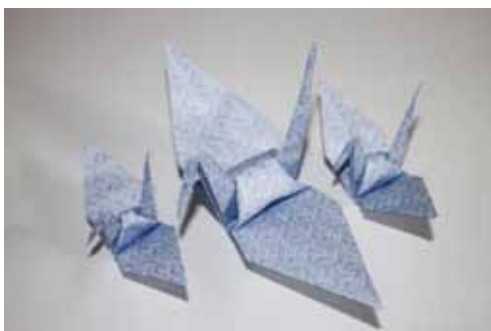


青年部委員よりたかがい先生へプレゼント

12月はクリスマス&たかがい先生の誕生月 手作りの風船アート『サンタクロース』東京までもって帰りたいと言われるほどに喜んでいただきました。しかし、残念ながらサンタクロースはトナカイには乗れても飛行機には乗れないとのことで……………

南薩・川薩・出水ブロックの研修風景です

受講者全員に願いを込めた折り鶴が配られました。大きな鶴は会員の皆様、小さな鶴はたかがい先生の応援の方々です。



受講者の皆様、熱心にたかがい先生の話聞いておられます。熱気が伝わってくる感じです。





「看護記録」研修報告

テーマ：「看護記録の基本をマスターしよう～日本における看護記録の最低要件～」

講師：聖路加国際大学 名誉教授 岩井 邦子先生



岩井 邦子先生

岩井先生は東京都の看護連盟
会長でもあります。

12月12日(土) 鹿児島県市町村自治会館にて行われました。受講者は228名(会員107、非会員121)、皆様の関心の高さが伺える研修でした。

講義で岩井先生が重ねて言われたことは、法的な根拠に基づく看護記録を理解することが重要であり、用語(看護記録とは?看護過程とは?カルテとは?)の概念、定義を理解しなければならないということでした。

例えば『診療情報とは、患者の身体状況、病状、治療等である。』『看護師の業務は、保健師・助産師・看護師法で謳われているように、療養上の世話と診療補助である。』『看護記録とは看護実践の内容であり、日本看護協会の看護業務基準の中の看護実践に記載されている5つである。』等の基本的なことでしたが、私たちはその基本を忘れがちであり、それ以外の記録に振り回されているということに気づかされた研修でした。



研修会場風景

受講者の皆さん全員、目から鱗の研修だったと思います。



平成27年度フレンドシップ(リーダー)研修Ⅱ報告

7月22日(水)に鹿児島ブロックの「議員と語ろう会」を開催しました。参加者は支部の会員31名と県役員4名、県議会議員5名、市議会議員2名の計42名でした。テーマは「子育て支援」「働く看護師の現状について」で、2名の会員にプレゼンテーションしてもらいました。

「子育て支援」については、鹿児島市は東京などの都市とは異なり、公的保育園の待機児童はおらず、比較的待たずに入園できます。その点は良いのですが、病気の人が対象の看護師は、定時に勤務開始して、定時に終了することは難しく、たとえ時間短縮勤務であっても就業開始30～60分前から情報収集などのために職場にいます。その現状を踏まえ、保育園の利用時間の拡大や、住居地の保育園にしか入園できないというシステムの見直し、病児保育の充実などの、働きながら安心して子育てができる環境づくりをお願いしました。

「働く看護師の現状について」では、某急性期病院で勤務している方に、ありのままの現状を話してもらいました。有休はもちろん、公休も消化することが大変な状況であること。高齢化に伴い、急性期病院でも認知症を有する患者さんが増えており、安全管理やケアに時間がかかることなどの内容で、参加された議員の方々に生の声を届けることで現状を少しでも理解していただけたのではないかと思います。

鹿児島ブロック会場風景



まずは、看護職からのプレゼンテーションからスタートしました。(写真右上)

議員の先生方からも多くの質問をいただきました。看護職の現場の状況が伝わったと思います。(写真左上と左下)

南薩支部では8月19日（水）に1名の県議に参加していただき、「議員と語ろう会」を開催しました。看護職からは、保育園は市町村の管轄であるため市町村で保育料金に違いがある事、居住区の保育園しか利用できず、職場の近くの保育園を希望しても入園できないなどの点を改善できないかなどの話が出ました。



南薩支部会場風景

一方、県議の方からは、特別養護老人ホームの待機の方が8千人おられ、独居の高齢者で認知症の方、日常生活動作において見守りが必要な方などの生活の場の確保が問題になるなどの話がありました。

今回の会は、看護職の要望を伝えるだけでなく、議員の方からの情報提供もあり、意義のあるものであったと思います。

10月22日（木）

始良・伊佐支部は、霧島市議会で実施している「議員と語ろう会」に参加させていただきました。議員の方8名と看護職8名の参加でした。

看護職からは、女性が働き続けられるための支援として、保育園や児童クラブ、病児保育の話があがりました。その中で、施設内保育所を利用していても病児預かりがなく、仕事を急遽休まなければならないため、他のスタッフに迷惑がかかるなど、女性が多い職場ではどこでも問題となり得る話が出ました。議員の方々も真剣に耳を傾けられ、現場の状況に対する質問も多くありました。

地域の市町村では、少子高齢、人口減少に対する対策を十分に行っていないかなければ、今後の発展はないという危機感があり、育児支援も含めた女性がいきいきと働ける環境づくりを目指しているとのことでした。そのため、今後も継続して今回のような会を行っていきたいということと、時間はかかっても私たちの要望について前向きに検討していくとの返答をいただき、本会を開催した意義はあったのではないかと思います。



始良・伊佐支部会場風景

大隅支部の「議員と語ろう会」風景



若い会員の方も積極的に参加・発言していました。

これからの看護界を担う方々が政策に興味・関心を抱いている。とても心強い思いがします。

議員、看護師のOBの方に入っただきグループワークを行いました。相互交流は、今後も継続して続けていきたいですね。

9月26日(土)

臨床現場から、私たちが問題と感じていること、改善が必要な点について、話をしました。

「直接、議員の方に話ができる。」看護連盟だからこそできることだと思います。

まさに「ベッドサイドから政治を変える」ですよ。



大島支部の研修風景



11月8日(日)

青年部委員から活動報告につづき、特別講演として参議院議員石田まさひろ先生より「看護職議員の活動」をテーマにお話をいただきました。国会での政治に関する話、他に院内・認知症デイケア、地域での問題等の質問にも詳しく回答され、参加者から政治活動を聞くことができ、テレビや新聞でも聞くことが出来ない話題を身近に感じ、大変興味深く、感動したとの感想が寄せられました。

研修会の後、名瀬市議会議員と石田先生を囲んで支部役員との意見交換会を開きました。施設からの質問等に真剣に回答していただきました。

11月9日(月)奄美市長を表敬訪問
島の現状や問題について熱く語り合いました。





平成28年度看護連盟会員を募集しております。

正会員

日本看護連盟会費	5.000円
鹿児島県看護連盟会費	3.000円
合計	8.000円

賛助会員

一般の方の賛助会費	1.000円
看護職の方の賛助会費	3.000円

学生会員

看護師、または准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

編集後記

暖冬と言われながらも、やはり寒さが身にしみる今日この頃でございます。

年末となり、振り返ると今年も色々なことがありました。一言で言うと「ステップ」の年だったように思います。

28年はいよいよ参議院選挙、「ジャンプ」の年です。会員の皆様とともに頑張らせていただきたいと思います。

新春花珠真珠フェア実施(1月6日～)



花珠真珠とは

アコヤ真珠の最高品質。特に照り・巻き・キズ・形、全てのグレードがAランクであること。今回はその中でも特に高品質な花珠真珠を取り揃えました。

取扱商品 [・アコヤ真珠・ベビーパール
・黒真珠・南洋(白・ゴールド)真珠]



真珠の事ならなんでも
ご相談下さい。

〒862-0920

熊本市東区月出8丁目3-52

0120-32-2020



ネックレスの糸換え、
クリーニングも
請けたまっております。

本当の清潔を極めた 羽毛ふとん

デオホワイル加工羽毛を採用したゴア® 羽毛
ふとんで、さらに清潔で安心の眠りを。



エーデル
EDEL



東洋羽毛九州販売株式会社
鹿児島営業所

〒890-0063

鹿児島市鴨池1丁目64-25

TEL: 099-813-5950 FAX: 099-813-5953

0120-881125

URL <http://www.toyoumo.co.jp>